

# 大阪府のSDGsに関するこれまでの取組み及び今後の方針

## これまでの取組

### 第1回大阪府SDGs推進本部会議（H30.4.2）

- ・SDGsの理念の理解促進（府民向け普及啓発 庁内・市町村向けの勉強会の開催 など）
- ・SDGs推進に向けた具体的取組・方向性の検討（先進事例の情報収集 各部署関連の個別分野について何ができるかを検討）
- ・各部署の取組を通じたSDGsの推進

### ◆府民向け普及啓発

- ①万博誘致と連動した、展示会の開催、ショッピングモールでのブース出展等
- ②包括連携協定を締結しているFC大阪と「SDGsスペシャルマッチ」を開催  
【財務部、福祉部、健康医療部、環境農林水産部】
- ③その他、部署の主催する各種イベントにおける啓発活動(抜粋)
  - ・ららぽーと和泉におけるパネル展示(「体力測定会」「えほんのひろば」)  
【府民文化部、教育庁】
  - ・泉大津フェニックスコンサートでのパネル展示  
【都市整備部】
  - ・サイクルイベントでのパネル展示  
【住宅まちづくり部】等

### ◆庁内・市町村職員の理解促進

- 庁内・市町村職員向け勉強会(計3回開催)  
【講師】JICA関西 西野所長、法政大学 川久保准教授、慶應義塾大学 蟹江教授
- 市町村への啓発
  - ・市町村ブロック会議での啓発(計8回、42市町村) 【総務部、政策企画部】
  - ・関心のある市と、個別に意見交換を実施(3市)

### ◆庁内各部署の主体的取組

- 〈SDGsを計画に反映〉
    - ・「いのち輝く未来社会」をめざすビジョン』の策定 【政策企画部】
    - ・「大阪21世紀の新環境総合計画」の改定 【環境農林水産部】
    - ・「大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改定 【政策企画部】等
  - 〈SDGs関連事業〉
    - ・企業との包括連携協定締結時にSDGsの観点を反映 【財務部】
    - ・ATCグリーンエコプラザと連携した「SDGsビジネス研究会」の設置 【商工労働部】
    - ・中小企業向けセミナーの開催 【商工労働部】
    - ・大阪市と共同での「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」 【環境農林水産部】
- ※各部署の府民向け普及啓発については上記に記載

### ◆庁内部局ヒアリング

- セミナーやイベントにおける啓発や、計画へのマッピングなどできることから取組み。
- 部局内での更なる理念の浸透や庁外との連携に課題。
- さらなる取組みを検討するも具体化には至っていない状態。

### ◆市町村ヒアリング（ブロック会議等での意見）

- 役所内での意思統一や部局間での温度差が課題。
- 先進的自治体の取組事例や民間企業等ステークホルダーとの連携機会について情報共有が必要。

### ◆先進都市ヒアリング(滋賀県、堺市、近江八幡市、尼崎市)

- 先進自治体は、これまでの環境分野での取組をきっかけに開始。
- 主な取組は、総合計画をはじめとする既存計画へのマッピング。
- 今後の取組みを探っているところ。

### ◆有識者ヒアリング(法政大学川久保准教授等の学識者や国際協力機関等)

- SDGsの17個のゴールを全て網羅する必要はない。
- 強みを伸ばす、弱みを克服するという観点が必要。
- ターゲットを絞った取組みを進めていくことが重要。
- 大阪府であれば、やはり外せない視点は万博。強みとして活用していくべき。
- 環境分野の取組みがきっかけという自治体多い。
- 教育を入れるべきという声が出てくる。

等

## 第2回大阪府SDGs推進本部会議（H31.2.14）

・到達点の確認、今後の方針の決定

### 到達点の整理

#### <普及啓発・理念の理解促進>

- ・市内・市町村職員向け勉強会を通じて、参加者の85%がSDGsに対する意識や取り組み姿勢が変化
- ・府民のSDGs認知度は約18%（18歳以上の府民1000人を対象としたインターネット調査【2018.11】）

【課題】 ・さらなる理念の理解促進

#### <市内各部署の主体的取組>

- ・各種イベントやセミナーを活用した府民・企業向け啓発を各部署で実施
- ・各種計画へのSDGsの反映（4部）、SDGsに関連した事業（3部）といった取組みを実施

【課題】 ・各部署で依然として濃淡  
・SDGsの計画への反映等の次に踏み出せていない状態

大阪・関西万博の開催決定  
さらにSDGsの取組みを加速させるために

- ◆有識者の意見
- ・強みを伸ばす、弱みを克服するという観点が必要
- ・万博を強みとして活用していくべき。
- ・ターゲットを絞った取組みを進めていくことが重要

### 今後の方針

○普及啓発活動の継続・強化 ⇒ 各部署主催のイベント等での普及啓発活動の強化によるさらなる理念の理解促進

○各部署の主体的取組みを推進 ⇒ 啓発や計画への反映といった現状でできる各部署の取組みを拡大

○大阪がめざすSDGs先進都市の姿を明確化 ⇒ 市町村をはじめ各ステークホルダーと共有し、  
万博の視点や大阪の強みを踏まえた新たな取組みの創出  
(※今年度前半めど)

めざす姿の検討に向けた有識者WGの設置

〔 ・めざす姿やゴールの絞り込み  
・具体的目標 ・進捗管理方法 といったことを議論 〕